

第3期中期計画を補足する事項

1 地域医療構想を踏まえた病院の果たすべき役割・機能（補足1）

ア 広島市民病院

一次から三次までの救急医療等、広島市の医療施策上必要とされる医療の提供に関し中心的役割を担うとともに、地域の医療水準をリードする急性期病院として、高い医療水準の維持・向上を図ります。

イ 北部医療センター安佐市民病院

令和4年5月の移転に伴い、県北部地域における病床の再編を行い、一般病床113床を減床し、精神病床を20床新設しました。

広島市だけでなく、広島二次保健医療圏の北部、備北地域、さらには、島根県の一部を支える、県北西部地域等の拠点病院として、高度で先進的な医療を提供します。また、安佐医師会病院や地域の医療機関等と緊密に連携し、地域完結型医療の提供に向けて取り組むとともに、地域包括ケアシステムにおける構成員としての役割を果たします。

(参考)

再編前	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="padding: 10px; text-align: center;">安佐市民病院 527床 ・一般病床 527床</td><td style="padding: 10px; text-align: center;">JA吉田総合病院 340床 ・一般病床 166床 ・療養病床 54床 ・精神病床 120床</td><td style="padding: 10px; text-align: center;">安芸太田病院 149床 ・一般病床 53床 ・療養病床 52床 ・精神病床 44床</td><td style="padding: 10px; text-align: center;">北広島町豊平病院 44床 ・一般病床 44床</td></tr> </table>				安佐市民病院 527床 ・一般病床 527床	JA吉田総合病院 340床 ・一般病床 166床 ・療養病床 54床 ・精神病床 120床	安芸太田病院 149床 ・一般病床 53床 ・療養病床 52床 ・精神病床 44床	北広島町豊平病院 44床 ・一般病床 44床
安佐市民病院 527床 ・一般病床 527床	JA吉田総合病院 340床 ・一般病床 166床 ・療養病床 54床 ・精神病床 120床	安芸太田病院 149床 ・一般病床 53床 ・療養病床 52床 ・精神病床 44床	北広島町豊平病院 44床 ・一般病床 44床					
・高度急性期 ・3次救急、災害拠点病院 ・へき地医療拠点病院	・急性期～慢性期 ・安芸高田市唯一の総合病院	・急性期・慢性期 ・町内唯一の病院	・急性期 ・豊平地区唯一の医療機関					
	移転 一般: ▲113床 精神: +20床新設	跡地利用（新設） 一般: +102床新設	一般: + 43床 療養: ▲ 8床 精神: ▲120床	療養 : ▲10床 精神 : ▲44床 介護医療 : +10床				
	無床診療所化 (一般: ▲44床)							
再編後	北部医療センター 安佐市民病院 434床 ・一般病床 414床 ・精神病床 20床	安佐医師会病院 102床 ・一般病床 102床	JA吉田総合病院 255床 ・一般病床 209床 ・療養病床 46床 ・精神病床 0床	安芸太田病院 105床 ・地ケア病床 53床 ・療養病床 42床 ・介護医療 10床 ・精神病床 0床	北広島町豊平診療所 ・無床診療所			
	・高度急性期・急性期 ・2,3次救急（救命救急センター） ・災害拠点病院 ・へき地医療拠点病院 ・精神科を新設	・回復期（地域包括ケア） ・緩和ケア	・急性期～慢性期 ・2次救急	・回復期 ・慢性期 ・へき地医療拠点病院	・広域で他医療機関との連携を強化 ・介護施設と連携			

ウ 舟入市民病院

小児救急医療の安定的な提供を図るとともに、第二種感染症指定医療機関として、感染症患者の受入体制を維持します。また、急性期を経過した患者を受け入れるとともに、地域に根差した病院として地域の診療所等の後方支援病床としての機能の提供を図ります。

エ リハビリテーション病院・自立訓練施設

高度で専門的な回復期リハビリテーション医療を提供するとともに、自立のための訓練や相談など生活の再構築のための一貫したリハビリテーションサービスを提供します。また、広島市身体障害者更生相談所等と連携して、地域リハビリテーションの推進を図ります。

2 病床機能ごとの病床数（単位：床）（補足2）

病院名		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計
広島市民病院	令和5年度	587	128	0	0	715
	令和7年度	587	128	0	0	715
北部医療センター 安佐市民病院	令和5年度	302	112	0	0	414
	令和7年度	302	112	0	0	414
舟入市民病院	令和5年度	0	44	96	0	140
	令和7年度	0	44	96	0	140
リハビリテーション病院	令和5年度	0	0	100	0	100
	令和7年度	0	0	100	0	100

3 精神医療について（補足3）

ア 精神医療における果たすべき役割・機能

○ 広島市民病院

基幹病院として病診連携を今後もさらに強化・発展させ、入院患者を受け入れます。

また、総合病院精神科の重要な機能である、精神疾患患者の身体合併症医療についても、精神科病院などからのニーズに即応できるようベッドコントロールを行い、他診療科との連携も緊密にしています。

○ 北部医療センター安佐市民病院

令和4年5月の移転とともに精神病床20床を新設し、令和5年1月より稼働しました。精神疾患や精神障害者の身体合併症を受け入れ、地域の医療機関と連携することで円滑な地域移行につなげます。

イ 精神病床数（単位：床）

	広島市民病院	北部医療センター安佐市民病院
令和5年度	28	20
令和7年度	28	20

4 運営形態について（補足4）

当機構は平成26年度に地方独立行政法人化され、自律性、機動性、透明性という地方独立行政法人の特長を生かした運営を行ってきました。今後も引き続き、健全で円滑な病院運営に努めてまいります。

5 マイナンバーカードの健康保険証利用について（補足5）

マイナンバーカードの健康保険証利用（オンライン資格確認）については、医療保険事務の効率化や患者の利便性向上のため、カードリーダーを設置します。また、国のマイナンバーに関する広報については、院内にポスターを掲示する等、利用促進に協力します。

6 医療機能や経営の安定性等に係る数値目標（補足 6）

医療機能に係るもの		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
手術件数（件）	広島	9, 983	9, 983	9, 983	9, 983
	安佐	5, 778	5, 778	5, 778	5, 778
	舟入	655	655	655	655
経営の安定性に係るもの		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
医師数（人） （）内は正規職員	広島	287（202）	287（202）	287（202）	287（202）
	安佐	171（118）	171（118）	171（118）	171（118）
	舟入	32（30）	32（30）	32（30）	32（30）
	リハ	11（10）	11（10）	11（10）	11（10）
その他		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
臨床研修医	広島	32	32	32	32
受入数（人）	安佐	21	21	21	21

7 施設・設備の適正管理について（補足 7）

医療需要の変化、医療の高度化に的確に対応した医療が提供できるよう、計画的な医療機器等の整備・更新を進めます。

中期目標期間中の施設・設備に係る主な投資（病院設備に係る建替、大規模改修、高額な医療機器の導入等）は以下のとおりです。

中期目標期間中の施設・設備に係る主な投資	
広島市民病院	<ul style="list-style-type: none"> ・中央棟非常用発電設備改修工事 ・磁気共鳴断層撮影装置更新 ・ハイブリッド手術室 血管造影検査・治療システム更新
北部医療センター 安佐市民病院	<ul style="list-style-type: none"> ・安佐市民病院建替工事
舟入市民病院	<ul style="list-style-type: none"> ・本館7階サーバー室改修工事 ・生理検査システム更新 ・磁気共鳴断層撮影装置更新
リハビリテーション病院	<ul style="list-style-type: none"> ・PHS設備改修工事 ・病院棟2階Staffonly10空調設備改修工事 ・磁気共鳴断層診断装置更新

8 中期目標期間中における収支計画（補足8）

(単位：百万円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
区分	金額				
収益の部	61,498	62,995	63,787	63,616	251,896
営業収益	60,703	62,195	63,000	62,848	248,746
医業収益	56,254	57,653	57,581	57,377	228,865
運営費負担金・運営費交付金収益	4,163	4,251	5,128	5,180	18,722
補助金等収益	153	158	158	158	627
資産見返運営費負担金等戻入	34	34	34	34	136
自立訓練施設収益	99	99	99	98	395
その他営業収益	0	0	0	0	0
営業外収益	795	800	787	769	3,151
運営費負担金収益	197	203	190	173	763
その他営業外収益	598	597	597	596	2,388
臨時利益	0	0	0	0	0
費用の部	63,773	63,300	63,312	63,250	253,635
営業費用	63,081	62,585	62,625	62,601	250,892
医業費用	62,233	61,769	61,802	61,768	247,572
給与費	29,824	29,805	29,886	30,006	119,521
材料費	18,775	19,209	19,221	19,079	76,284
経費	8,669	7,958	7,957	8,009	32,593
減価償却費	4,426	4,575	4,516	4,452	17,969
資産減耗費	371	52	52	51	526
研究研修費	170	170	170	169	679
自立訓練施設費	272	275	278	283	1,108
給与費	203	206	209	212	830
材料費	0	0	0	0	0
経費	68	68	68	69	273
減価償却費	1	1	1	1	4
研究研修費	0	0	0	1	1
一般管理費	576	541	545	550	2,212
給与費	416	381	386	390	1,573
経費	160	160	159	159	638
減価償却費	0	0	0	0	0
研究研修費	0	0	0	0	0
営業外費用	692	715	687	650	2,744
臨時損失	0	0	0	0	0
経常損失	▲2,275	▲305	475	366	▲1,739
純損失	▲2,275	▲305	475	366	▲1,739
目的積立金取崩額	0	0	0	0	0
総損失	▲2,275	▲305	475	366	▲1,739